

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	SGA 児と AGA 児における新生児脳体積と発達予後の検討		
1.研究の目的と方法	本研究は、新生児集中治療室(NICU)に入院されたお子さんを対象に、新生児期に撮影された頭部 MRI 画像から分かる脳の体積と、その後の発達の状況との関連を調べることを目的としています。特に、出生時の体格(在胎週数に対して出生体重が小さいお子さん(SGA 児)と、標準的な体格のお子さん(AGA 児))によって、脳の構造やその後の発達に違いがみられるかを検討します。 研究では、当院 NICU に入院されたお子さんのうち、診療の一環として頭部 MRI 検査を受けた方を対象に、診療録(カルテ)に記録された情報や MRI 画像を解析します。具体的には、MRI 画像から脳の大きさや体積を測定し、その結果と、通院されているお子さんが1~2 歳時に受けた発達検査の結果などとの関連を詳しく分析します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日~2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2020 年 5 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の間に、東京慈恵会医科大学附属病院母子医療センターの NICU に入院し、診療の一環として頭部 MRI 検査を受けたお子さんのうち、その後の外来フォローアップにおいて 1~2 歳時に発達検査を受けられたお子さん。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	性別、生年月、出生週数、出生体重、アプガースコア、妊娠・分娩に関する情報、新生児期の合併症、身体計測(体重、身長、頭囲など)、血液検査結果、頭部 MRI 画像、発達検査結果(新版 K 式発達検査など)	
	(4)情報の取得の方法	診療録や過去の記録から、診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	田邊行敏
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4)共同で研究を実施する施設とその責任	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	者	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日:2026年5月頃～	
【問い合わせ先】	機関名:東京慈恵会医科大学 小児科学講座 研究責任者:助教 田邊 行敏(たなべ ゆきとし) 電話番号:03-3433-1111(内線 3321) 対応時間:平日 9:00 ~ 17:00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。